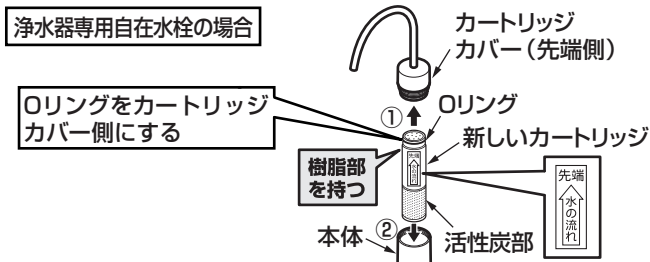


カートリッジ取り替え時の注意

- **カートリッジを取り替える際は、必ず樹脂部を持って取り替えてください。**
活性炭部に強い力や衝撃が加わると、折れたり、変形して性能が発揮されないおそれがあります。
- **カートリッジは、必ずOリングが先端側（吐水ヘッド側またはカートリッジカバー側）になるように取り付けてください。**
逆に入れるとカートリッジが破損するおそれがあります。



※中空糸膜の無数の穴の影などにより、カートリッジの先端が黒ずんで見えます。汚れではありませんので、安心してご使用ください。

- **清潔な手で取り替えてください。**

※カートリッジの取り替え方法は、水栓の取扱説明書を参照してください。

使用上の注意

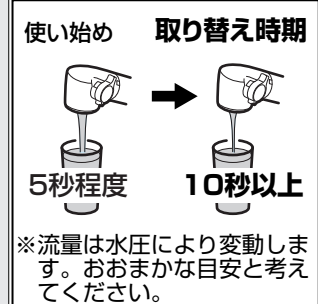
- **新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやごみが水道水に混入する場合がありますため、カートリッジを取り外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。**
- **カートリッジは水道水中の濁りや塩素などを除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。以下のような場合は、必ずカートリッジを取り替えてください。**

- ① 流量が約1L/分（180mLのコップ1杯10秒）に減少した。
- ② 流量が急激に減少した。
- ③ 浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。

<取り替え時期の目安>

使用可能な総ろ過水量の目安は **1,200L** です。

1日に10Lご使用の場合：約**4**カ月
1日に20Lご使用の場合：約**2**カ月



※10L/日の使用量の目安



- **カートリッジの取り替え時期は使用量、水圧、水質（濁り、赤さび、井戸水、その他）などや給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事のあとなども目安より大幅に早くなる場合があります。**